

## 達成状況評価書(平成25年度)

部局名:医学系研究科・医学部(保健学科)

項 目		コメント
1. 教育 (大学の年度計画: 1~7)	教育に関する年度計画の達成状況	<p>【年度計画の達成状況】 平成25年度は、積極的に取り組んでおり、計画は達成されていると判断できる。</p> <p>【特記事項】 平成25年度は、情報機器を活用した教育の取り組みとして、タブレット端末を用いて実習現場で自己学習ができる教材を開発し、実際に看護実習教育で活用するなど、積極的に取り組んでいる。</p> <p>【留意事項】 特になし。</p>
2. 研究 (大学の年度計画: 8~10)	研究に関する年度計画の達成状況	<p>【年度計画の達成状況】 平成25年度は、特筆すべき取り組みが行われており、計画は上回って達成されていると判断できる。</p> <p>【特記事項】 平成25年度は、日本学術振興会先端研究拠点事業にてグローニンゲン大学、インディアナ大学に、複数の大学院生と若手教員を継続的に派遣し、粒子線治療に関して共同研究を推進したほか、保健学専攻内に設立しているオーストラリアの国際機関JBIの日本センター: Japan Centre for Evidence Based Practiceの活動の強化として、チェンマイ大学から教員を招聘し、セミナーを実施するなど、積極的に取り組んでおり、大学の年度計画の達成に貢献している。</p> <p>【留意事項】 特になし。</p>
3. その他 (大学の年度計画: 11~17)	(1) 社会連携、社会貢献 (2) 国際交流	<p>【年度計画の達成状況】 平成25年度は、適切に実施しており、計画は達成されていると判断できる。</p> <p>【特記事項】 特になし。</p> <p>【留意事項】 特になし。</p>
4. 業務運営以降 (大学の年度計画: 18~30)	業務運営全体に関する年度計画の達成状況	<p>【年度計画の達成状況】 平成25年度は、積極的に取り組んでおり、計画は達成されていると判断できる。</p> <p>【特記事項】 平成25年度は、学生支援、教育研究環境の整備、社会・地域活動支援等のため、大阪大学未来基金目的指定基金「健康長寿イノベーション・医学研究事業(医学部保健学科・保健学専攻教育研究事業)」を創設している。また、医学系研究科附属ツインリサーチセンターにおいても、同センターにおける研究等の支援のため、大阪大学未来基金目的指定基金「ツインリサーチセンター研究事業(ふたごと創る健やかな日本の未来)」を創設するなど、積極的に取り組んでいる。</p> <p>【留意事項】 特になし。</p>
5. 全体の項目に関する達成状況		<p>【中期計画の達成状況】 中期計画の達成に向けて、年度計画は順調に遂行されていると判断できる。引き続き、現行の取組を維持するよう期待する。</p> <p>【特記事項】 平成25年度は、実習現場におけるタブレット端末を用いた自己学習教材の開発、国際的な研究活動の推進、教育・研究等支援のための未来基金の創設など、積極的に取り組んでいる。</p> <p>【留意事項】 特になし。</p>